

古着伝言板



FRN

〒232-0017

横浜市南区宿町 2-40 大和ビル 101

Tel. 045-710-6507

Fax. 045-710-6508

ホームページ: <http://www.fiber.jp>

発行: ファイバーリサイクルネットワーク

更なる創意工夫で続ける!

FRNの活動は22年目に入りますが、長く活動を続け、その内部にいると外から自分たちの活動を第三者的に見る目が少し薄らいで来ている様な気が致します。その時々で試行錯誤しながら活動を続けてきましたが、ここ数年、地区連絡会、きもの実行委員、また他の作業に携わってくださっているボランティアの皆様としっかりと対話する場があまりなかったように思います。これは、今年も変わらない「古布・古着」の回収や、また「リサイクルきものフェア」の収益の減少にも繋がっているのではないかと思います。この「フェア」収益の減少はFRNの活動を維持する上で厳しい状況となります。フェアを担っている実行委員の方々とはしっかりと話し合いをしながら進め、また地区連絡会の皆様とは回収量が変わらないのをよしとせず、拠点を増やし回収量のプラスに繋がるように細やかな対話と対応をします。そして地区の方々にも「フェア」のスタッフとしてご協力をお願い致します。時代に寄り添いアンテナを張り、活動を維持する更なる創意工夫と、続ける!と思う強い気持ちを持って進めていかなければなりません。

赤岡清子

2013年度FRN基金支援先報告

- | | |
|----------------------------------|------------------------------|
| ・UN women よこはま・・・50,000 | ・アジアの女性と子どもネットワーク・・・50,000 |
| ・フィリピン台風救援金・・・100,000 | ・伊豆大島台風26号災害東京都義援金・・・100,000 |
| ・春・夏・秋のリサイクルきものフェア災害支援品コーナー売上金寄付 | |
| NPO法人 あっちこっち・・・104,860 | ご協力ありがとうございました。 |

初体験二つ

我が家のガレージでファイバーリサイクルを始めてから17年。ファイバーリサイクルをめぐる環境はずいぶん変化している。ネットワークの活動資金も回収よりは、年に3回実施している「着物フェア」によって大部分を得ている昨今とか。そんな中、私は今年初めてフェアのお手伝いをさせていただいた。県民サポートセンター1階の展示場にぎっしり、でも整然と和服、帯、小物類が並べられ、和服から作ったリメイク品、また古着から作られた軍手など多種、多様。お手伝いの皆さんも馴れたもの。各自の分担をこなし、人手不足の箇所があれば手伝うなど臨機応変。これまでの反省をもとに改良を重ねてきたことが実を結んでいるに違いない。ただ来場者が減っているとか。これからの課題であろう。

もう一つの初体験は、リメイク講習会のお手伝い。放課後の子どもが集まるキッズクラブで和服の端切れを利用した「クリスマスリース」作り。小学校低学年と高学年に分けて20人ずつくらい2回をこなす。器用な子も不器用な子も楽しそうに最後まで頑張っていたのが印象に残った。

金沢地区連絡会 安井恵子

ナカノ(株)秦野工場の見学会に参加して

たかつ・デポーファイバーリサイクル活動に参加して数年になります。毎回沢山回収される品物の最後の様子をしっかりと分かっていませんでした。「東南アジアで活かされている」と先輩方からは聞いていました。でも受け売りで話していても確信の薄いものでした。ナカノ(株)秦野工場の作業現場を見学させて頂き、説明を伺い、一目瞭然でした。

「もったいない!」その心で回収され、まずは日本の中で、そして東南アジアへ。必要な所へ運ばれ、かなり古い物でも生かされているとのこと。古着として・ウエスとして・再生原料として。

繊維リサイクルの資源化される様子がしっかりイメージ出来るようになりました。一つも無駄にされていない!自信を持って作業出来る喜びを得た見学会でした。

川崎・宮前区地区連絡会 大村民子

秋のリサイクルきものフェア

2013年10月22日(火) かながわ県民センターで開催

秋のきものフェアの準備は、夏のきものフェアが終わってからすぐ始まります。夏の持ち戻り品の見直し、目標を決めて3ヶ月弱で秋のフェアの用意をします。作業に出られる日を調整して数人で夏の暑い日、雨の日、秋の行楽日和の晴れた空も、仲間と楽しく作業をしています。皆、着物が好きだから、素敵な着物等に出会った時はそれを身にまとったであろう人の事を思い、そしてそれが再利用される事を願います。

フェア当日は天気も良く、朝早から並んで下さっている方々には、毎回この活動の励みになっています。何でもそうだと思いますが納得のいくものを選び求める、そのパワーがきものフェアの醍醐味ともいえます。今回は入場者数が少なかったのですが、その分いつもとは違いゆったりした状況で買物が出来たのではないかと思います。災害支援コーナーも着物だけでなく、今回はリメイク品のスヌードや袋物等を準備し好評でした。

実行委員長をされた鈴木芳子さん、お疲れ様でした。

豊田外江

初めてはぎれ、小物を担当して

1年間、とにかく細かく地道な点数の多い(秋フェア持込み 約3000点)大変な作業という印象でした。さらに和装小物の寄付が減っており、はぎれを作る(ほどき、洗い、アイロンをかける)には人手がないという現状もあり、さあどうしよう、と言う毎回の準備期間でした。

そこで夏フェアでは在庫の山だった羽織の紐、実は絹の美しい組み紐なので、何かにならないかしら?と考へ、ブローチ、イヤリング等のアクセサリに変身させてみました。すると、簡単で作る楽しさもあり、商品としても材料としてもとても好評でした。

秋のフェアでは、安い値段を付けても売れない喪服用の黒の帯揚げを、素材の良さと長さを生かし、マフラー、スヌード(輪になったマフラー)の土台布として使用し、形を変えることでこちらでも好評を得ました。

はぎれも前述のようにほどく、洗う、アイロンをかける、の手間を考えると魅力ある厳選した布を用意する必要性、リサイクル品であっても美品でないと売れない現実を知り、今後の課題と実感しました。

保住依久子



つきいちサロン —こんなこともやっていますよ

干支の午づくりを11月21日(木)に行いました。布が好き、きものが好きでボランティアにかかわっている仲間達が、その日だけは作業のことは忘れ手作りを楽しむ日です。型紙どおりに布を裁ち、立体的に縫いつなぎ馬の形に・・・さあ飾り付けです! 刺しゅう糸で鼻、口を刺し、目はボタン、たてがみと尾は絹糸で仕上げていきます。手綱を結び鞍飾りで完成です。2014年は午年、馬は人との付き合いが古い動物と聞きます。人の役に立ち、人間も馬を大事に扱いました。自分で作った干支の午に見守ってもらえたらうれしいですね。

大木麗子 工藤幸恵

講習会を開催し・・・！

和布を使ったりメイク講習会を11月25日(月)に事務所に於いて開催しました。秋フェアで来場者に参加者を募り、9名の申込みがありました。講師は4名が担当し、材料は参加者が持って来ました。コートには不向きな生地等もあって少々苦心する点もあり、裁断にも時間をとられ作品を完成するには至りませんでした。作品を完成されなかった皆様には再度日にちを設定し講習会を致します。今回の講習会で、材料選びなど開催側として事前の打合せをしっかりとる等々反省の残る講習会でした。 鈴木芳子



災害支援品コーナー売上金の寄付先
被災地へ音楽と手作りお菓子で笑顔を届ける
♪カフェ&コンサート NPO 法人あっちこっち

2011年3月11日、私はこの日のことを今も忘れる事が出来ません。

みなさんはこの日をどう過ごされたのでしょうか。地震大国に生まれた私たちにとって大震災は、いつか体験することであり、また今後も私や私の子どもたちが体験するかもしれない事だと思います。この大地震で、私は“今後をどう生きるか”その意味を考えるようになりました。今までNPO活動には無縁で、ボランティアと言えば子どもの学校の活動ぐらいしか行っていなかった私に、大きなきっかけをくれたのは友人でした。

震災後すぐに被災地でがれき撤去などのボランティアをしていた友人が、「音楽を生業としている君なら出来る事がある。君も被災地にまず行くべきだ。」と言われた時、私に出来る事があるのだろうか、と思いつつ、とにかく被災地へ行くことを決めたのが、ちょうど20年間勤めたクラシック音楽マネジメント会社から独立した頃でした。

皆が集まって楽しめるようなイベント企画を考えるのが好きだった私でも、被災地でのコンサートへの実行を移すまでに数か月考える期間が必要でした。音楽は確かに心の癒しになると思いますが、その空間づくりが大切だと経験で感じていました。

そこで自分が大好きなもので笑顔をとどけられるようなコンサートをしたいと考えて、手作りのケーキと淹れたての珈琲とともに、心がこもった素敵なコンサートを届けようと、そしてそれを最低でも1年間は毎月続けようと決意しました。

おかげさまで、FRNのみなさまや色々なかたの支援をいただき、被災地のコンサートを欠かさず毎月、いまや2年半ほどの間に60回近くお届けしております。

ここ横浜で震災は過去のものですが、被災地では現在も進行しています。地震大国にいる私たちにとって大震災は、他人事ではなく、自分たちにも起こる事だという思いが、『私』から『私たち』の活動になり、『NPO法人』となって今も続いているのではないかと思います。個人に出来る事は少しかもしれませんが、少しずつ継続していくことで広がることもあり、こうしてFRNさんともつながることに、感謝します！！

NPO 法人 あっちこっち 理事長 厚地美香子(あつちみかこ)

宮城・七ヶ浜活動ブログ <http://acchicocchi.sblo.jp>

FRN 2014年度 年間 回収予定確定表

平成25年12月 5日

地区名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2015年1月
1 旭区	8	28(金)		25(金)		27(金)			26(金)		28(金)		
2 磯子区	6		25(火)			24(火)			30(火)			16(火)	
3 金沢区	3		18(火)				15(火)				18(火)		
4 港南区	3		27(木)			26(木)			25(木)			4(木)	
5 港北区	1	21(火)			15(火)			15(火)		21(火)			20(火)
6 栄区	2	16(木)			3(木)			3(木)		2(木)			15(木)
7 瀬谷区	1		27(木)			26(木)			25(木)			25(木)	
8 戸塚区	8		14(金)			9(金)		11(金)			14(金)		
9 中区	7	8(水)			2(水)			2(水)		1(水)			14(水)
10 南区	1	17(金)	14(金)		2(水)	9(金)		2(水)		1(水)	14(金)		14(水)
11 川崎・麻生区	2		18(火)		8(火)			8(火)		14(火)	11(火)		
12 川崎・観音町	0											13(木)	
13 川崎・多摩区管	1					8(木)					11(火)		
14 川崎・多摩区登戸	2					13(火)							
15 川崎・宮前区	7	21(火)			8(火)			8(火)		21(火)			20(火)
16 茅ヶ崎市	9		3(月)		7(月)		2(月)	4(月)		6(月)		1(月)	
17 逗子・葉山町	9					20(火)					4(火)		

* 17 地区連絡会 70 拠点

* 新拠点追加希望の場合は、回収予定の1ヶ月以上前に、周辺地図を添付の上登録依頼をして下さい。
 ※登録の際の注意⇒氏名 千番号、住所の市区町村番地 TELは市外局番から記入、FAXの有・無も明記してください。

自宅にいてだけで出来る
回収拠点のボランティアしてみませんか!

詳細はFRN事務所まで



過る8月23日発生 of 弊社金沢工場の火災事故に際しましては、FRNの皆様を始め多くの方々に大変ご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。

幸いにも人的被害は無く損失を最小限にとどめられましたことは、不幸中の幸いでございます。平素より、火気につきましては厳重に管理してまいりましたが、この度このような火災事故を引き起こし、皆様からお預かりいたしました「勿体ない」のお心を灰塵に帰しましたこと、リサイクルを生業とする者としていたしまして痛恨の極みでございます。再びこのような事故を起こさぬよう、管理体制を徹底し一日も早い復興・再建に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援のほどお願い申し上げます。

ナカノ株式会社

代表取締役会長 中野 聰 恭

ファイバーリサイクルネットワーク (FRN) は法人格を取っていませんが NPO 団体です。
 行政や企業からの援助などは受けず、経済的に自立している団体です。